

多文化共生ボランティア初めの一步

「安曇野・日本語交流員」養成講座

(6回コース) 受講者募集!!

長野県は47都道府県中第17位、安曇野市は長野県内77市区町村中第6位の外国人集住地域です。一方で、地域のコミュニティは人口減少に加え、急激な少子化、高齢化等の環境変化が懸念され、緊急に「支え合う地域づくり」が求められています。外国人の定住は国の政策を見ても今後、ますます増加することが予想されます。外国人住民も共に一市民として地域づくりに参画できる様、多様性を理解し合い地域の多文化共生の推進に貢献できる人材が求められています。

※「安曇野・日本語交流員」とは、外国人住民と時間や体験を共有しながら、言葉や生活に慣れるお手伝いをしたり、豊かな考え方をお互いに伝えあいながら「外国人にも日本人にも暮らしやすい社会」⇒“世界にやさしい安曇野”を目指し活動するボランティアです。日本語で活動します。

【日程】(裏面参照) 2019年11月10日(日)～12月22日(日)

【会場】 豊科学習交流センター「きぼう」・学習室1 安曇野市豊科5609-3

【対象】 多文化共生活動に関心があり、安曇野市内で活動できる方

【受講料】 無料(原則として全コース出席できる方)

【定員】 20名程度

【締め切り】 2019年10月30日(水) ※定員に達した場合には期日前でも募集を締め切ります。

【その他】 全6回出席された方には活動の際につけていただく「安曇野・日本語交流員」の名札をお渡しします。

【問い合わせ・申し込み先】

◇ あづみの国際化ネットワーク(AIN)

☎: 090-1869-9547(代表) 事務局メール: azuminokusaikanet@yahoo.co.jp

◇ 安曇野市人権男女共同参画課(平日8:30~17:00)

☎: (0263) 71-2406 FAX: (0263) 71-5155

主催: あづみの国際化ネットワーク(AIN) 共催: 安曇野市(人権男女共同参画課)

後援: 長野県国際化協会(ANPI)・安曇野市教育委員会・市民タイムス

回	日時	講座内容	講師
第1回	11月10日(日) 13:30~ 16:30	テーマ 国際化社会の視野を広げる 内容 在住外国人ってどんな人たち？ 行政の施策は？「生活者としての外国人」 に対する日本語教育の目的・目標、多文化 共生とは？多文化共生推進事例 等	① 文化庁 国語科 専門職 北村 祐人 氏 ② 長野県国際化協会(ANPI) 副理事長 春原 直美 氏
第2回	11月17日(日) 14:00~ 15:30	テーマ 多文化コミュニケーション 内容 異文化理解とは？多文化コミュニケー ションとは？傾聴 など	信州大学 教育学部 教授 徳井 厚子 氏
第3回	11月24日(日) 14:00~ 15:30	テーマ やさしい日本語 内容 「やさしい日本語」とは～ どんな時に使う？手法 など	信州大学 グローバル化推進センター 日本語講師 岡宮 美樹 氏
第4回	12月8日(日) 14:00~ 15:30	テーマ 外国人住民の言葉(日本語)の壁 内容 「生活者のための日本語」と「子どもの 日本語」の違い、国ごとの特色 等	NPO 中信多文化共生ネットワーク 日本語教育アドバイザー 佐藤 佳子 氏
第5回	12月15日(日) 安曇野市役所発 10:00~19:20 着 予定 (貸し切りバス)	見学 可児市国際交流センター・フレビア 住所:岐阜県可児市下恵土 1185-7 内容 13:30~16:30 日本語教室見学・課題や取り組み	可児市国際交流協会 事務局長 各務 眞弓 氏
第6回	12月22日(日) 14:00~ 16:30	テーマ 多文化共生推進活動の実践～ デビューへ！ 内容 日本語交流員の心得、役割分担 個人情報保護・管理等 活動の情報提供・名札配布 (AIN 事務局)	NPO 中信多文化共生ネットワーク 日本語教育アドバイザー 佐藤 佳子 氏

■メール又はFAXでお申し込み下さい【メール:azuminokokusaikanet@yahoo.co.jp FAX:71-5155】

申 込 書	
お名前 (ふりがな)	
ご住所	
連絡先	★E-mail: <input type="text"/> ☎ <input type="text"/>
性別	男 ・ 女 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 年齢 <input type="text"/> 歳
申し込みの動機	
日本語支援の経験	未経験 ・ 1年未満 ・ 1～5年未満 ・ 5～10年未満 ・ 10～15年未満 ・ 15年以上
連絡 (自由記載)	

★長野県みらい基金「ろうきん安心社会づくり助成金」事業に採択され実施します